



# MDP

## MATCH DAY PROGRAM vol.04

RECORD  
THE BLUE

全ては勝利のために

2021



2021.4.7 wed

19:00 KICKOFF  
VS. SANFRECCE HIROSHIMA

チーム全体を  
ひとつにするために  
プレーで表現していきたい。



6 MF 瀬古 樹  
Tatsuki SEKO

## 泥臭くても、きれいじゃなくても 勝利のために全てを出し切る

記事/北 健一郎(スポーツライター)

### 鮮烈なデビューを飾ったルーキーイヤー

2020年2月23日は瀬古樹のサッカー人生が変わった日だった。

明治大学から加入したルーキーは、Jリーグ開幕戦でいきなり結果を出した。ヴィッセル神戸戦の前半24分、左サイドからのクロスと味方と相手が交錯してこぼれたところを、正確なインサイドキックで蹴り込んだ。

「あんなにきれいにこぼれてくるとは思わなかった。GKやDFが横にズレるのが見えたので、コースを狙いに行くというより、枠に収めよう」と

試合後に映像を振り返ると、感情を爆発させる自分がそこにいた。プロの世界に飛び込んで、初めてのJ1のピッチ。開幕スタメンに選ばれてもなお、「本当に通用するのか」という不安は拭えずにいた。だからこそ、結果を出せたのがうれしかった。

「あそこは自分のサッカー人生でもターニングポイントになったと思います。大学時代はそれほどゴールが多くなかったんで、自信になりました」

新型コロナウイルスの影響で、開幕戦を終えるとリーグは4カ月以上も中断された。7月に再開してからは、過密日程の中で3日に1試合のペースで試合をこなしていく。リーグ戦とルヴァンカップのどちらに

も出場することも珍しくなかった。まさしくフル稼働で1シーズン目を駆け抜けた。

「自分の中では1年目はしがみついでいくぐらいかなと思っていたのですが、ほぼほぼ試合に出ることができて、複数のポジションもやらせてもらったので」

リーグ戦の出場数は34試合中33試合。本職であるボランチだけでなく、チーム事情により右サイドバックとして起用されたこともあった。ポジションが変われば、見える景色も、求められるプレーも変わってくる。そのことは瀬古にとって貴重な経験となった。「ただ……」と続ける。

「試合に出ているだけでは満足ではありません。ゴールにつながる仕事が少なかったのは課題です。もっとチームに貢献できるようにしたい」

### ニッパツの拍手はパワーをもらえる

瀬古は、自らを「あまり目立たない選手」と評する。だが、それは謙遜というものだろう。横浜FCのファン・サポーターであれば知っている。瀬古の献身的なチェイシングや、ボールを失った後の切り替えの速さが、チームを何度も救ってきたことを。

「今は声を出して応援することはできませんが、その分、拍手がよく聞こえるんです。例えば、僕がディフェンスで二度追いつたときに拍手をもらえるのは、すごく

パワーをもらえます。まだまだ走るぞ、頑張るぞって」

ほとんどの試合に出場した1年目を経て、プロ2シーズン目は中心選手としての自覚と責任が芽生えている。チームを勝たせられる選手にならなければいけない。そう思っているからこそ、開幕から勝ち点とれぬ状況はもどかしく、悔しい。

「自分の中では危機感を感じないです。チームとしても、このまま行ったら残留はできないし、トップ10には全く届かない。ただ、幸いにもまだ勝ち点差はそこまで離れていません。1つ、2つ勝ちを手にできれば状況は一変すると思っています」

2020シーズンからコンビを組んでいる手塚康平とのダブルボランチは、下平隆宏監督がチームの中軸と位置付けている。だから、練習でも試合でも自然と要求は高くなる。

「(下平監督からの)自分たちに対する期待は感じます。ストレートに課題を言われることもありますけど、そういう要求に応えていかないといけない」

今の瀬古は、もはや大卒ルーキーだった1年目とは違う。

「苦しいときに頑張るとか、前に出て行くとか、チーム全体を一つにするためにプレーで表現していきたい。2シーズン目ですし、若いとは思っていないので、リーダーとしてやっていかないといけないという気持ちもあります」

### 強豪チームになるためにここを乗り越えていきたい

第6節の徳島ヴォルティス戦では右からのコーナーキックを袴田裕太郎の頭に合わせて同点ゴールを演出した。

「今シーズンはセットプレーのキッカーを任せられています。(手塚)康平の左足が警戒されている状況の中で、自分があのようにアシストできれば大きい。何よりもセットプレーから1点をとれば試合の流れが変わるので狙っています」

三菱養和でも、明治大学でも、常勝軍団にいたわけではない。むしろ、チームとしては苦しい時期を経験することが長かった。苦しみの先に、大きな喜びが待っていることを、瀬古は信じている。

「自分たちは、今はまだJ1の中で強豪と呼べるチームではありません。でも、いつかは上り詰めていくために、こういうところを乗り越えていきたい。そうすれば、新しい景色が見えてくるはず。一日でも早くサポーターのみなさんに安心してほしいですし、次も応援したいと思われるような状況をつくってほしい。泥臭くても、きれいじゃなくても、勝つために全てを出し切ります」

発行 株式会社横浜FCメディアセンター  
編集 株式会社印刷製本株式会社 横浜FC  
写真 株式会社スタジオウバ  
本誌掲載記事、写真、イラスト等の無断転載、複製、転載、または本誌の転写、複製、転載を禁じます。

2 000000 000116

# PLAYERS FILE 横浜FC選手一覧

<b>監督</b> 下平 隆宏 Takahiro SHIMOTAIRA 1971年12月18日生 青森県出身	<b>1 GK</b> 大内 一生 Issai OUCHI 2000年9月8日生 184cm/79kg イタリヤ出身	<b>2 DF</b> マギーニヨ MAGIUNHO 1992年1月6日生 175cm/68kg ブラジル出身	<b>3 DF</b> 袴田 裕太郎 Yutaro HAKAMATA 1992年6月24日生 183cm/75kg 静岡県出身	<b>4 DF</b> 高橋 秀人 Hideki TAKAHASHI 1987年10月17日生 184cm/75kg 群馬県出身	<b>5 DF</b> 田代 真一 Masakazu TASHIRO 1988年6月26日生 182cm/72kg 東京都出身
<b>6 MF</b> 瀬古 樹 Tatsuki SEKI 1997年12月22日生 175cm/69kg 東京都出身	<b>7 MF</b> 松浦 拓弥 Takuya MATSUJIMA 1996年12月21日生 187cm/64kg 静岡県出身	<b>8 MF</b> 齋藤 功佑 Kosuke SAITO 1997年6月16日生 170cm/61kg 神奈川県出身	<b>9 FW</b> クレーベ KLEBER 1990年5月2日生 187cm/83kg ブラジル出身	<b>10 MF</b> 中村 俊輔 Shunsuke NAKAMURA 1978年6月24日生 178cm/71kg 神奈川県出身	<b>11 FW</b> 三浦 知良 Kazuyoshi MURA 1967年2月26日生 177cm/72kg 静岡県出身
<b>13 FW</b> 小川 慶治朗 Keigo OGAWA 1992年7月14日生 170cm/67kg 兵庫県出身	<b>14 FW</b> ジャーマン 良 Ryo GERIMAN 1995年4月19日生 182cm/75kg 神奈川県出身	<b>15 MF</b> 安永 玲央 Reo YASUNAGA 2000年11月19日生 177cm/72kg 東京都出身	<b>16 FW</b> 伊藤 翔 Sho ITO 1988年7月24日生 184cm/76kg 愛知県出身	<b>17 DF</b> 武田 英二郎 Eijiro TAKEDA 1988年7月11日生 173cm/71kg 神奈川県出身	<b>18 GK</b> 南 雄太 Yuta MINAMI 1979年9月30日生 185cm/78kg 神奈川県出身
<b>19 DF</b> 伊野波 雅彦 Masahiko INOHA 1985年8月28日生 179cm/74kg 宮城県出身	<b>20 DF</b> カヴィンジョン アピ CALVIN RAY JONG A PI 1996年7月18日生 183cm/79kg オランダ出身	<b>21 GK</b> 市川 暉記 Akinori ICHIKAWA 1998年10月19日生 190cm/86kg 神奈川県出身	<b>22 DF</b> 岩武 克弥 Katsuya IWATAKE 1996年6月4日生 173cm/70kg 大分県出身	<b>23 DF</b> 前嶋 洋太 Yota MAEJIMA 1997年8月12日生 178cm/67kg 神奈川県出身	<b>24 DF</b> 高木 友也 Yuya TAKAGI 1998年5月23日生 175cm/70kg 神奈川県出身
<b>26 DF</b> 韓 浩康 HAN Hoesun 1993年9月18日生 186cm/80kg 京都府出身	<b>27 DF</b> 中塚 大貴 Daiki NAKASHO 1997年6月8日生 182cm/76kg 埼玉県出身	<b>28 GK</b> 猿田 蓮己 Renji IZUMIDA 1999年4月23日生 191cm/83kg 東京都出身	<b>30 MF</b> 手塚 康平 Haruki TEZUKA 1996年4月6日生 176cm/66kg 栃木県出身	<b>31 MF</b> 杉本 竜士 Ryuji SUGIMOTO 1993年6月1日生 164cm/60kg 東京都出身	<b>32 MF</b> 古宿 理久 Riku FURUKADO 2001年4月18日生 178cm/69kg 神奈川県出身
<b>37 MF</b> 松尾 佑介 Yusuke MATSUO 1997年7月23日生 170cm/65kg 埼玉県出身	<b>39 FW</b> 渡邊 千真 Chizumi WATANABE 1998年8月10日生 182cm/79kg 長崎県出身	<b>44 GK</b> 六反 勇治 Yuji ROKUTAN 1987年4月10日生 188cm/80kg 鹿児島県出身			

スターティングメンバー予想

明治生命 J1リーグ2021シーズン戦績  
**19位 [0勝1分6敗]**  
※2021年04月04日時点

対戦チームメンバー一覧

**サンフレッチェ広島**  
[監督]城福 浩

1 GK 林 卓人	22 GK 川浪 吾郎
2 DF 野上 結貴	23 FW 鮎川 峻
3 DF 井林 章	24 MF 東 俊希
4 DF 荒木 隼人	25 MF 茶島 雄介
6 MF 青山 敏弘	26 MF 土肥 航大
8 MF 川辺 駿	27 MF ハイネル
9 FW ドウグラス ヴエイレイ	29 MF 浅野 雄也
10 MF 森島 司	30 MF 柴崎 晃哉
13 GK 増田 卓也	33 DF 今津 佑太
14 MF エゼキエウ	37 FW シュニオール サントス
15 MF 藤井 智也	38 GK 大迫 敬介
16 MF 清水 航平	41 MF 長沼 洋一
18 MF 柏 好文	44 MF 仙波 大志
19 DF 佐々木 翔	50 FW 満田 誠
20 FW 永井 龍	

## TODAY'S POINT 今日の見どころ

「試合巧者」サンフレッチェ広島を表現するとき、真っ先に思い浮かぶフレーズだ。高い位置からプレスをかけてくることもあれば、ブロックを作って守りを固めることもできる。パスワークで揺さぶってきたかと思えば、1本のパスからダイレクトにゴールに迫ってくる。対戦相手、時間帯、スコアなどに合わせて柔軟な戦い方ができるのは、2018シーズンから就任した城福浩監督の戦術がチーム全体に浸透しているからに他ならない。昨シーズンの対戦成績は1分2敗。ルヴァンカップの第1節、リーグ戦の第8節はどちらも0-2の完敗だった。横浜FCがボールを支配する時間もあったが、逃げ切りモードになった広島を崩すのは簡単ではなかった。ただし、アウェイに乗り込んだ第27節では1-1で引き分けていた。前半10分にコーナーキックから先制した後、同点に追いつかれたものの、チームとしての進歩を感じる内容だった。どの試合でも入り方は重要だが、試合巧者の広島に先制されてしまうと、ゴールをこじ開けるのはかなり難しくなってしまう。先制されないこと、そして先制すること——。決して簡単ではないが、広島から勝ち点をとるには、この2つは必須条件となる。

## こどもの日特別企画! あなたの描いた似顔絵イラストがもうひとつの選手紹介映像に!

5月5日(水・祝)の湘南ベルマーレ戦はこどもの日! 横浜FCでは、当日のSNSなどのWEB版の選手紹介映像をみなさんの描いた似顔絵イラスト付きで配信します。応募用の似顔絵イラストの用紙は、柏レイソル戦に引き続きサンフレッチェ広島戦でも配布いたしますので、ぜひお受け取りいただき、ご参加ください! 選手紹介映像に選ばれたイラストを描いた方には何かあるかも...!? 当日のスタメンを予想して、似顔絵イラストに応募しよう!



**■似顔絵イラスト選手紹介 配信日**  
5月5日(水・祝)JリーグYBCルヴァンカップグループステージ第5節 VS. 湘南ベルマーレ ※SNSで配信する似顔絵イラストはお子様を中心に選定いたします

**■配信場所**  
横浜FC公式Twitter、YouTube、LINE、Facebook

**■募集方法**  
4月7日(水)サンフレッチェ広島戦メイン、バックスタンド「場内総合案内所」で似顔絵イラスト応募用紙をお受け取りください。  
▼応募用紙は下記URLからもダウンロードが可能です。  
<https://www.yokohamafc.com/2021/03/31/0505illustkids/>

**■似顔絵イラストご提出日**  
4月17日(土) VS.ベガルタ仙台  
メイン、バックスタンド「場内総合案内所」にお持ちください。

**■その他**  
・応募いただいた似顔絵イラストは返却できませんので、予めご了承ください。  
また、5月5日の湘南戦試合当日、スペースの許す範囲でスタジアム内に展示させていただきます。  
・大人の方もご参加いただけます。

◇本記事に関するお問い合わせ  
試合当日、メイン、バックスタンド「場内総合案内所」へお越しください。

## SPOT EVENT

**■選手の勝負曲**  
日常には勝負〇〇なるものがあると思いますが、勝負メシ、勝負服、勝負カラー...そして勝負曲! そうです! 「こぞ!」というときや勝負所で聴きたい曲が「勝負曲」。大切な仕事、イベントの前は、お気に入りの「勝負曲」を聴いて気持ちを高めようという方も多そうです。そんな勝負曲も、アップテンポな曲を聴いて闘争心を高めたり、落ち着いた曲を聴いて集中力を高めたり、リラックスしたりと趣向は様々。選手たちもご多分に分れて、試合前に聴く勝負曲があり集中力を高め勝負のリズムをつくりだしていると聞かれています。サンフレッチェ広島戦で勝負曲を紹介するのはNo.27中塚大貴選手です! 選手たちが試合前に聴く勝負曲をご紹介しますとともに、ヒットリの2人がその選手を深掘りします! お楽しみに!

- 時間: 選手スタジアム到着後~15分(選手動画1分+曲3曲+選手紹介5分程度)
- 場所: スタジアム場内

**■フードイベント「敵地メニューを食べつくせ」**  
試合前に敵地のご当地メニューを喰らいつくそう!  
広島と言えば「広島風お好み焼き」(まあ、もみじまんじゅうもありますが...) 生地をのばして薄く焼き、その上にキャベツの千切りや具材、卵、そば(焼きそばみたいなそば)などを重ねて焼く「重ね焼き」が広島風です。  
サポーターの皆様には既に定着しているであろう文化「試合前に敵地メニューを食べる」にフォーカスしたフードイベント「敵地メニューを食べつくせ」ですが今回はもちろん、広島風のお好み焼き「肉玉そば広島風」です! キャベツたっぷりの広島のお好み焼き。そばは広島から直送の茹で麺を使用。ぜひ、ご賞味あれ!

鉄板焼きTOMO TOMOの「肉玉そば広島風」  
●価格: 1,200円(税込) ※ハーフサイズは600円(税込)  
●場所: 平沼記念像付近 ●時間: 15:00~アフタタイム  
▼イベント情報の詳細はこちら  
<https://yokohamafc.com/kickoff/202104071900/>

チームの勝利を願って「WINNINGガラポン」を開催!

思いはひとつ!!  
チームの勝利を願って「WINNINGガラポン」を開催!  
豪華賞品をラインナップ。  
「WINNINGガラポン」に挑戦してお宝グッズをGETしてくださいね!

**<WINNINGガラポン>**  
■出場場所: ゴール裏 東サイドスタンド側  
16番ゲート付近  
「WINNINGガラポンブース」  
■価格: 500円(税込) / 1回

**1等** 選手サイン入り 2020着用2ndユニフォーム (カルフィンヨンアピ選手)

**2等** 2017選手着用ピステ

**3等** 選手サイン入り着用スパイク (武田英二郎選手)

**4等** 横浜FCグッズ

TSUBASA ツバサ レプリカミニボール

